

カシオパソコン

PB-700

コマンドガイド



CASIO

PB-700命令一覧表

[] 省略可
| | いずれか1つ
* 繰り返し記述可

マニュアルコマンド

CONT

機能	STOP状態にあるプログラムを再開させる。
書式	CONT
文例	CONT

DELETE

機能	プログラムを行単位で部分的に削除する。
書式	DELETE [開始行番号] [-] [終了行番号] (全省略は不可)
文例	DELETE 50 DELETE 100- DELETE -80 DELETE 70-120

EDIT

機能	指定された行を表示し、エディットモードにする。
書式	EDIT [行番号]
文例	EDIT EDIT 30

LIST

機能	指定されたプログラムをリストする。
書式	LIST ALL LIST [開始行番号] [-] [終了行番号] LIST V
文例	LIST ALL LIST 20-50 LIST V

LLIST

機能	指定されたプログラムをプリンターに出力する。
書式	LLIST ALL LLIST [開始行番号] [-] [終了行番号] LLIST V
文例	LLIST ALL LLIST 100- LLIST V

LOAD

機能	カセットからプログラムを読み込む。
書式	LOAD ALL ["ファイル名"] LOAD ["ファイル名"] [, A]
文例	LOAD ALL LOAD "ABC", A

NEW

機能	プログラムの消去.
書式	NEW [ALL]
文例	NEW NEW ALL

PASS

機能	プログラムにパスワードをつけて、内容を保護する.
書式	PASS "パスワード"
文例	PASS "ABC"

PROG

機能	処理するプログラムエリアを指定する.
書式	PROG 数式
文例	PROG 1

RUN

機能	プログラムを実行する.
書式	RUN [行番号]
文例	RUN RUN 1000

SAVE

機能	プログラムをカセットに書き込む.
書式	SAVE ALL ["ファイル名"] SAVE ["ファイル名"] [, A]
文例	SAVE SAVE "MAY", A

SYSTEM

機能	プログラムエリア使用状態を表示する.
書式	SYSTEM
文例	SYSTEM

VERIFY

機能	カセットにSAVEされたプログラムをチェックする.
書式	VERIFY ["ファイル名"]
文例	VERIFY VERIFY "CASIO"

プログラムコマンド

ANGLE

機能	角度単位の設定。
書式	ANGLE 数式 ($0 \leq \text{数式} < 3$)
文例	ANGLE 0 (DEGREE) ANGLE 1 (RADIAN) ANGLE 2 (GRADIENT)

BEEP

機能	ブザー音を鳴らす。
書式	BEEP [!]
文例	BEEP BEEP 1 BEEP 0

CHAIN

機能	指定プログラムをLOADして先頭番地より実行する。
書式	CHAIN ["ファイル名"]
文例	CHAIN "TEST"

CLEAR

機能	全ての変数をクリアする。
書式	CLEAR
文例	CLEAR

CLS

機能	表示をクリアして、カーソルをホームポジションに移す。
書式	CLS
文例	CLS

DATA

機能	READ文で参照するデータを格納する。
書式	DATA データ [, データ] [, 文字データ] ...
文例	DATA 5, 6, 8, 2

DIM

機能	配列を宣言する。
書式	DIM 配列名 [{!}] (数式 [, 数式]) DIM 配列名\$ (数式 [, 数式]) * 数式
文例	DIM AS (10) DIM LS (5, 2) * 3

DRAW/DRAWC

機能	①点を描く。(消す) ②直線を描く。(消す)
書式	DRAW (X座標, Y座標) [-(X座標, Y座標)] * ... DRAWC (X座標, Y座標) [-(X座標, Y座標)] ...
文例	DRAW (10, 5)-(20, 8)

END

機能	プログラムの実行を終了させる。
書式	END
文例	END

ERASE

機能	登録変数, 配列変数を, 1 変数名単位で解除する。
書式	ERASE 変数名 [, 変数名]
文例	ERASE A1 [, B1]

FOR~TO~STEP/NEXT

機能	FOR行からNEXT行までを指定回数繰り返す。
書式	FOR 変数名=数式 TO 数式 [STEP 数式] NEXT 変数名
文例	FOR I=0 TO 9:NEXT I

GET

機能	カセットから変数データを読み込む。
書式	GET ["ファイル名"] 変数名 [, 変数名]
文例	GET A, B

GOSUB/RETURN

機能	サブルーチンへの分岐と復帰を行なう。
書式	GOSUB 行番号 GOSUB PROG エリア番号 RETURN
文例	GOSUB 200 GOSUB PROG 3 RETURN

GOTO

機能	指定行へ分岐する。
書式	GOTO 行番号 GOTO PROG エリア番号
文例	GOTO 10 GOTO PROG 4

IF~THEN~ELSE

機能	条件により分岐を行なう
書式	IF 条件式 THEN { $\left\{ \begin{smallmatrix} \text{数式} \\ \text{コマンド} \end{smallmatrix} \right\}$ } [ELSE { $\left\{ \begin{smallmatrix} \text{数式} \\ \text{コマンド} \end{smallmatrix} \right\}$ }]
文例	IF A>B THEN 10 ELSE 20

INPUT

機能	キーボードから数値および文字の入力
書式	INPUT ["プロンプト文"] ; ; 変数名...
文例	INPUT "DATA" ; D

LET

機能	変数にデータを代入する。
書式	LET 変数名=式
文例	LET X=Y*2

LOCATE

機能	カーソルの位置を指定する。
書式	LOCATE X座標, Y座標
文例	LOCATE 10, 2

PRINT/LPRINT

機能	画面およびプリンタへの出力を行なう。
書式	PRINT
文例	PRINT 式 [, 式]* PRINT “文字列” [, “文字列”) LPRINT 式 [, 式] LPRINT “文字列” [, “文字列”) 文例 PRINT “CASIO” LPRINT A, B

PUT

機能	変数データをカセットテープに書き込む。
書式	PUT [“ファイル名”) 変数名 [, 変数名)*
文例	PUT “URIAGE” A, B

READ

機能	DATA文で格納されたデータを読み込む。
書式	READ 変数名 [, 変数名)
文例	READ S, T

REM

機能	プログラムに注釈をつける。
書式	REM 注釈文
文例	REM SUB-ROUTINE

RESTORE

機能	DATA文の実行順序を変更する。
書式	RESTORE [行番号(数式)]
文例	RESTORE 1000

STOP

機能	プログラムの実行を中断する。
書式	STOP
文例	STOP

TRON/TROFF

機能	プログラムの実行状態をトレースする。
書式	TRON TROFF
文例	TRON TROFF

数値関数

SIN

機能	数式の正弦を与える。
書式	SIN (数式)
文例	SIN (A/B)

COS

機能	数式の余弦を与える。
書式	COS (数式)
文例	COS (A * 10)

TAN

機能	数式の正接を与える。
書式	TAN (数式)
文例	TAN (PI/6)

ASN

機能	数式の逆正弦を与える。
書式	ASN (数式)
文例	ASN (X * X)

ACS

機能	数式の逆余弦を与える。
書式	ACS (数式)
文例	ACS (0, 1)

ATN

機能	数式の逆正接を与える。
書式	ATN (数式)
文例	ATN (A/100)

EXP

機能	数式の指数関数を与える。
書式	EXP (数式)
文例	EXP (1)

SQR

機能	数式の平方根を与える。
書式	SQR (数式)
文例	SQR (30)

LOG

機能	数式の自然対数を与える。
書式	LOG (数式)
文例	LOG (2.71828)

LGT

機 能	数式の常用対数を与える。
書 式	LGT (数式)
文 例	LGT (100)

ABS

機 能	数式の絶対値を与える。
書 式	ABS (数式)
文 例	ABS (-10.5)

INT

機 能	数式をこえない最大の整数を与える。
書 式	INT (数式)
文 例	INT (3.14)

FRAC

機 能	数式の小数部を与える。
書 式	FRAC (数式)
文 例	FRAC (2.64)

SGN

機 能	数式の符号を与える。
書 式	SGN (数式)
文 例	SGN (-1)

ROUND

機 能	数式を指定の桁で四捨五入する。
書 式	ROUND (数式, 桁位置)
文 例	ROUND (1.414, 2)

PI

機 能	円周率の概数を与える。
書 式	PI
文 例	PI

RND

機 能	乱数値を与える。
書 式	RND
文 例	R=RND

文字関数

ASC

機能	文字のキャラクターコードを与える。
書式	ASC (文字式)
文例	ASC ("A")

CHR\$

機能	数式に対応するキャラクターを与える。
書式	CHR\$ (数式)
文例	PRINT CHR\$ (62)

VAL

機能	文字列を数値に変換する。
書式	VAL (文字式)
文例	VAL ("123")

STR\$

機能	数値を文字列に変換する。
書式	STR\$ (数式)
文例	STR\$ (123)

LEFT\$

機能	文字列の左部分を与える。
書式	LEFT\$ (文字式, 文字数)
文例	LEFT\$ ("ZYXWV", 3)

RIGHT\$

機能	文字列の右部分を与える。
書式	RIGHT\$ (文字式, 文字数)
文例	RIGHT\$ (A\$, 2)

MID\$

機能	文字列から指定された範囲の文字列を抜き出す。
書式	MID\$ (文字式, 位置 [, 文字数])
文例	MID\$ (A\$, X, Y)

LEN

機能	文字列の長さを与える。
書式	LEN (文字式)
文例	LEN (B\$)

INKEY\$

機能	キーボードからの1文字入力。
書式	INKEY\$
文例	K\$=INKEY\$

その他の関数

TAB

機能	指定された桁数カーソルを移動させる。
書式	TAB (数式)
文例	PRINT TAB (10)

USING

機能	表示形式（フォーマット）を指定する。
書式	USING “フォーマット文字列”；
文例	USING “##.###”

POINT

機能	画面上の点の状態を調べる。
書式	POINT (X座標, Y座標)
文例	T=POINT (1, 3)

エラーメッセージ一覧

エラーメッセージ	エ ラ ー の 内 容
BS error (Bad Subscript)	① 配列変数の添字の値が負, または256以上ある. ② 指定数値が引数範囲を外れている.
BV error (Buffer oVerflow)	① 入力バッファがオーバーフローした.
DA error (read without DAta)	① 読むべきデータがないのにREAD文及びGET文が実行された.
DD error (Duplicate Definition)	① 同一配列名で添字の異なるものを二重に定義した.
FC error (illegal Function Call)	① マニュアルコマンドをプログラムコマンドとして実行しようとした. ② プログラムコマンドをマニュアルコマンドとして実行しようとした.
FO error (next without FOr)	① NEXT文に対するFOR文がない.
GS error (return without GoSub)	① GOSUBに対応しないRETURN文があった.
MA error (MAtheMatical error)	① 数値演算あるいは数値関数演算で, その演算が不定あるいは不能である場合.
NO error (Nesting Over error)	① ネスティングレベルが規定値を越えた.
NR error (device Not Ready)	① I/Oデバイスが正しく接続されていない.
OM error (Out of Memory)	① RAMメモリの容量不足が発生した.
OV error (OVer flow error)	① 演算結果または入力数値が 10^{100} 以上である.
PR error (PRotected error)	① パスワード付きのプログラムに対して使用できないコマンドを実行しようとした. ② パスワード付きプログラムに対して新たな行の追加, 削除をしようとした. ③ 異なるパスワードを入力した. ④ 本体と異なるパスワードのプログラムをLOADしようとした.

エラーメッセージ	エ ラ ー の 内 容
RW error (Read Write error)	① LOAD, VERIFYコマンドを実行中にパリティエラーが発生した。
SN error (SyNtax error)	① コマンドの書式に誤りがある。 ② 行番号に小数を含んだ場合。 ③ 3次元以上の配列を宣言した。
SO error (Stack Over flow)	① 数値スタックが8レベルを越えた。 ② 演算子スタックが20レベルを越えた。 ③ 文字スタックが10レベルを越えた。
ST error (STring error)	① 許容文字変数長を越えた文字列を文字変数に代入しようとした。
TM error (Type Missmatch)	① 代入文において左辺と右辺の変数型が異なる。 ② 代入時の引数型が一致しない。
UL error (Unfined Line number)	① 指定された行番号がない。 ② GOTO文, GOSUB文で指定されたプログラムエリアにプログラムがない場合。
UV error (Undefined Variable)	① 定義されていない変数を用いた。 ② DIM文宣言なしで配列変数を用いた。 ③ 配列変数の添字がDIMで指定した範囲を越えた。
VA error (VAriable error)	① 41個以上の変数を登録しようとした。

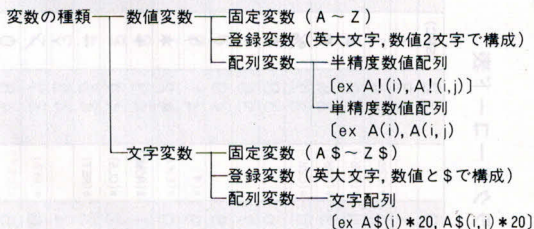
■演 算

算 術 演 算 子	加 算	+
	減 算	-
	乗 算	*
	除 算	/
	べき乗	^
	剰 余	MOD
関 係 演 算 子	等 しい	=
	等 しくない	<>, ><
	小 さい	<
	大 さい	>
	大 さい か 等 しい	=>, >=
	小 さい か 等 しい	=<, <=
演算の優先順位	1 () の中	5 *, ÷
	2 関 数	6 MOD (剰余)
	3 べき乗 (^)	7 +, -
	4 符 号 (+, -)	8 関係演算子
演算と表示	内部演算	仮数部12桁, 指数部 2 桁で行なう
	演算結果表示	仮数部10桁, 指数部 2 桁で表示 (仮数部11桁目四捨五入)

■ステートメント

文	1 行最大文字数	79
	最大行番号	9999
FOR~NEXT ネスティング		6
GOSUB ネスティング		12
マルチステートメント		可 能
書式指定出力		USING文

定数	数	単精度型定数	有効桁	12
		半精度型定数	有効桁	5
	値	指数範囲	最大	+99
			最小	-99
	文字	最大文字列長		79
変数	変数名	変数名の有効文字種		英・数・記号
	数値変数	固定数値変数	格能可能数値桁数	仮数部12桁と指数部2桁
		登録数値変数		
		単精度数値配列		
		半精度数値配列		仮数部5桁と指数部2桁
	文字変数	固定文字変数	格能可能文字数	7文字
		登録文字変数		16文字
		文字配列		0 ~ 79文字
数	配列変数の必要バイト数	単精度数値配列	8 Byte	
		半精度数値配列	4 Byte	
		文字配列	(格納文字数 + 1) Byte	



キャラクターコード表

0		32	(SPC)	64	@	96		128	—	160	(SPC)	192	タ	224	三
1		33	!	65	A	97	a	129	—	161	。	193	チ	225	上
2		34	"	66	B	98	b	130	—	162	「	194	ツ	226	上
3		35	#	67	C	99	c	131	—	163	」	195	テ	227	上
4		36	\$	68	D	100	d	132	—	164	、	196	ト	228	▲
5		37	%	69	E	101	e	133	■	165	・	197	ナ	229	▲
6		38	&	70	F	102	f	134	■	166	ヲ	198	ニ	230	▲
7		39	・	71	G	103	g	135	■	167	ア	199	ヌ	231	▲
8		40	(72	H	104	h	136		168	イ	200	ホ	232	♠
9		41)	73	I	105	i	137		169	ウ	201	ノ	233	♥
10		42	*	74	J	106	j	138	■	170	エ	202	ハ	234	♦
11	*(HOME)	43	+	75	K	107	k	139	■	171	オ	203	ヒ	235	♣
12	*(CLS)	44	・	76	L	108	l	140	■	172	ヤ	204	フ	236	●
13	*(RET)	45	—	77	M	109	m	141	■	173	ユ	205	ヘ	237	○
14		46	・	78	N	110	n	142	■	174	ヨ	206	ホ	238	／
15		47	／	79	O	111	o	143	+	175	ツ	207	マ	239	／
16		48	0	80	P	112	p	144	—	176	—	208	ミ	240	X

17	*(DEL)	49	1	81	Q	113	q	145	┐	177	ア	209	ム	241	円
18	*(INS)	50	2	82	R	114	r	146	┐	178	イ	210	メ	242	年
19		51	3	83	S	115	s	147	┐	179	ウ	211	モ	243	月
20		52	4	84	T	116	t	148	—	180	エ	212	ヤ	244	日
21		53	5	85	U	117	u	149	—	181	オ	213	ユ	245	時
22	*(ANS)	54	6	86	V	118	v	150	┐	182	カ	214	ヨ	246	分
23	*(ENT)	55	7	87	W	119	w	151	┐	183	キ	215	ラ	247	秒
24	*(▲)	56	8	88	X	120	x	152	┐	184	ク	216	リ	248	千
25		57	9	89	Y	121	y	153	┐	185	ケ	217	ル	249	市
26		58	:	90	Z	122	z	154	┐	186	コ	218	レ	250	区
27		59	:	91	[123	┐	155	┐	187	サ	219	ロ	251	町
28	*(CSR>)	60	<	92	¥	124	┐	156	┐	188	シ	220	ワ	252	村
29	*(CSR<)	61	=	93]	125	┐	157	┐	189	ス	221	ン	253	人
30	*(CSR^)	62	>	94	^	126	~	158	┐	190	セ	222	〃	254	☒
31	*(CSRV)	63	?	95	—	127		159	┐	191	ソ	223	。	255	

プロッタコマンド一覧表

	コマンド	名 称	説 明
作 用	O	ORIGIN	ORG座標の原点指定
	D	DRAW	ORG座標で指定された点と点を結ぶ
	I	RELATIVE DRAW	変化量で示された点まで線を引く
	M	MOVE	ORG座標で示された点まで、ペンアップで移動
	R	RELATIVE MOVE	変化量で示された点までペンアップで移動
	A	QUAD	ORG座標で示された2点を対角とするX軸、Y軸に平行四辺形を描く
	C	CIRCLE	ORG座標で指定された点を中心とする円、円弧を描く
	X	AXIS	ORG座標の原点より、+Y、+X、-Y、-X方向に座標軸を描く、
	G	GRID	指定された四角の中に横縞、縦縞を描く
	L	LINETYPE	実線、破線、一点鎖線、二点鎖線を描く
文 字・ 記号 用	B	LINE SCALE	破線、一点鎖線、二点鎖線のピッチの指定
	S	ALPHA SCALE	文字記号の大きさを指定
	Q	ALPHA ROTATE	文字、記号の回転方向を指定
	Z	SPACE	次桁、次行の文字間隔を指定
	Y	YOKO	横書き、縦書きの指定
	P	PRINT	文字列の印字
制 御 用	N	MARK	ペン位置を中心にマークを描く
	J	NEW PEN	ペンの色を選択
	F	LINE FEED	行単位の紙送り、紙もどし
	H	HOME	絶対座標の変更、または図形を見やすい位置へ移動
文 字 制 御	@	TEST	ペンならし、ペンのインク状態のチェック 〈実行例〉 LPRINT CHR\$(28) ; CHR\$(37) ; CHR\$(64) 
	T	TAB	タブュレーション
	?	FORMAT	プログラムリスト出力用

■グラフィックモードの指定

LPRINT CHR\$(28) ; CHR\$(37)

■キャラクタモードの指定

LPRINT CHR\$(28) ; CHR\$(46)

■リストフォーマットの指定

LPRINT CHR\$(27) ; "?1"

CASIO